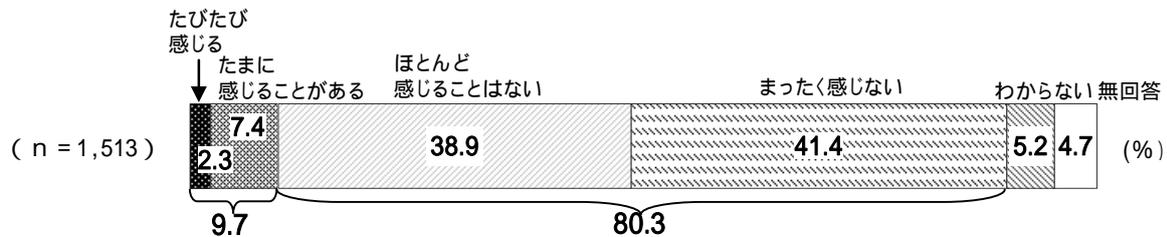


## 5 .【人権問題について】

### ( 1 ) 過去 5 年間に差別や人権侵害を受けた経験

問19 あなたは、過去 5 年間に差別や人権侵害を受けたと感じたことがありますか。( 1 は 1 つ )

< 図表 19 - 1 > 過去 5 年間に差別や人権侵害を受けた経験



過去 5 年間に差別や人権侵害を受けた経験を聞いたところ、「たびたび感じる」(2.3%)と「たまに感じることもある」(7.4%)を合わせた『感じる』(9.7%)が約 1 割であった。一方、「ほとんど感じることはない」(38.9%)と「まったく感じない」(41.4%)を合わせた『感じない』(80.3%)が 8 割となっている。( 図表 19 - 1 )

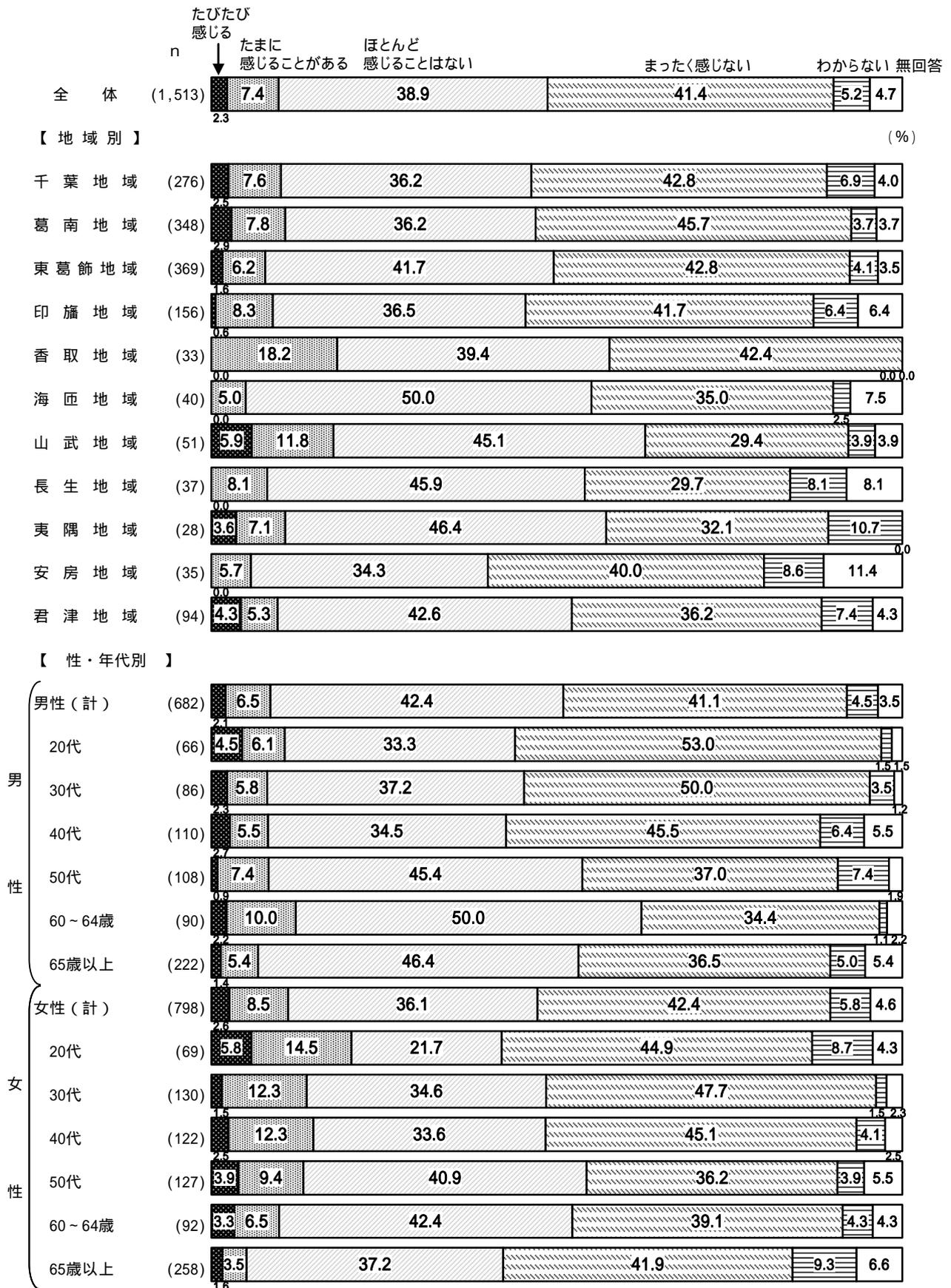
#### 【地域別】

地域別にみても、『感じる』は“香取地域”(18.2%)、“山武地域”(17.7%)が約 2 割と他の地域に比べて多くなっている。( 図表 19 - 2 )

#### 【性・年代別】

性・年代別にみても、『感じる』は女性 20 代(20.3%)は 2 割と他の年代に比べ多くなっている。  
( 図表 19 - 2 )

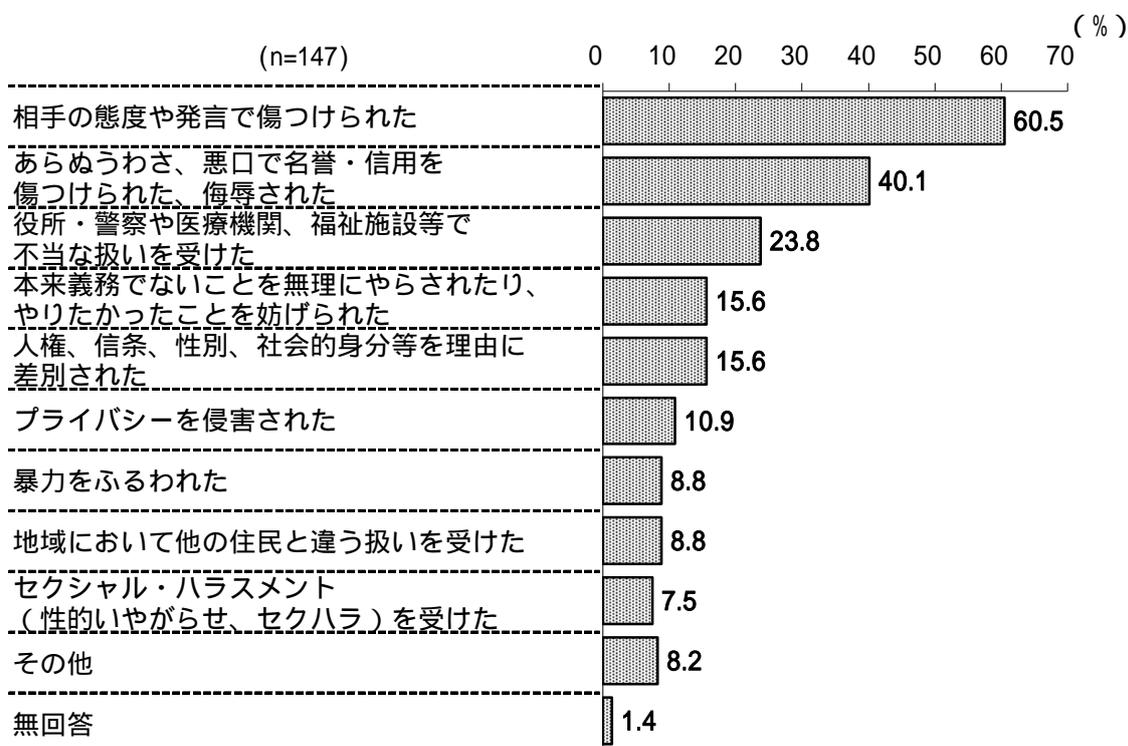
<図表 19 - 2 > 過去5年間に差別や人権侵害を受けた経験 / 地域別、性・年代別



## ( 1 - 1 ) 差別や人権侵害を受けた内容

(問19で「1 たびたび感じる」または「2 たまに感じることもある」とお答えの方に)  
問19-1 それはどのような場合ですか。( はいくつでも )

< 図表 19 - 1 - 1 > 差別や人権侵害を受けた内容

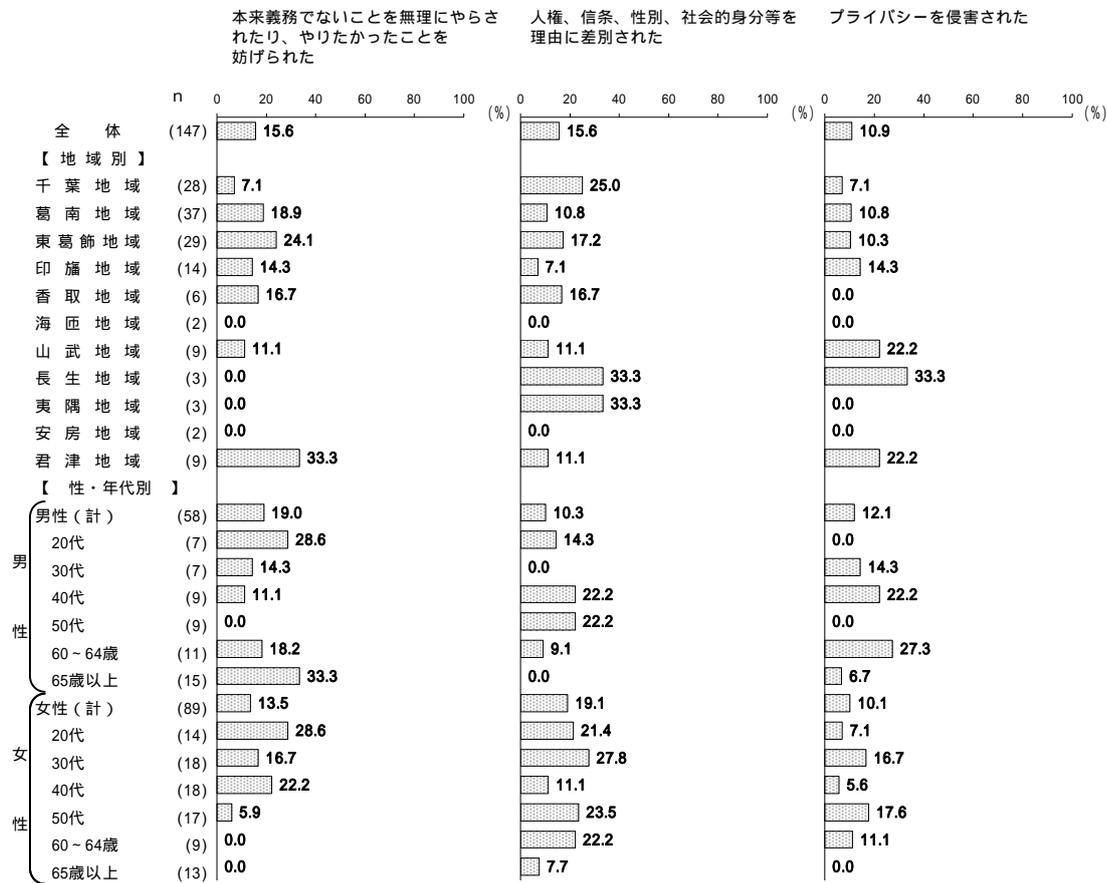
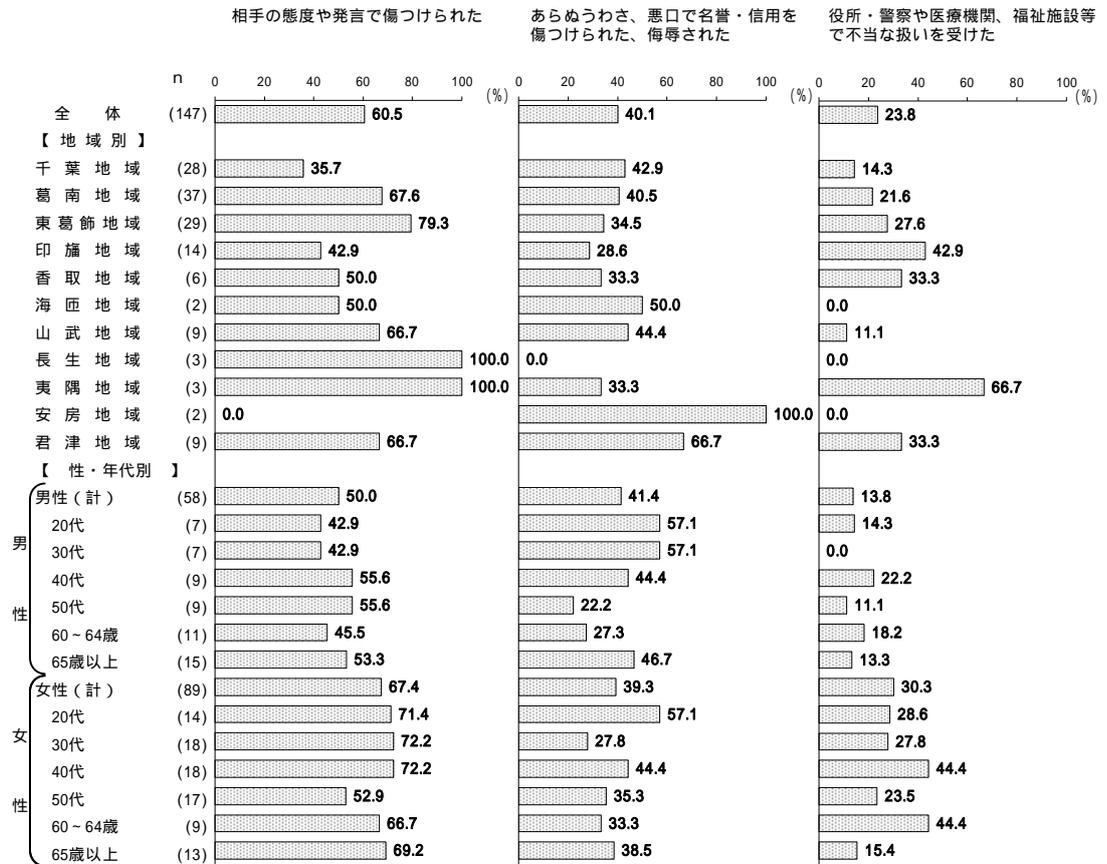


過去5年間に差別や人権侵害を受けた経験で「たびたび感じる」、「たまに感じることもある」と答えた人(147人)に、差別や人権侵害を受けた内容を聞いたところ、「相手の態度や発言で傷つけられた」(60.5%)が6割と最も多く、次いで「あらぬうわさ、悪口で名誉・信用を傷つけられた、侮辱された」(40.1%)、「役所・警察や医療機関、福祉施設等で不当な扱いを受けた」(23.8%)となっている。(図表19-1-1)

### 【性・年代別】

性・年代別にみても、「相手の態度や発言で傷つけられた」は女性(67.4%)が約7割と多くなっている。(図表19-1-2)

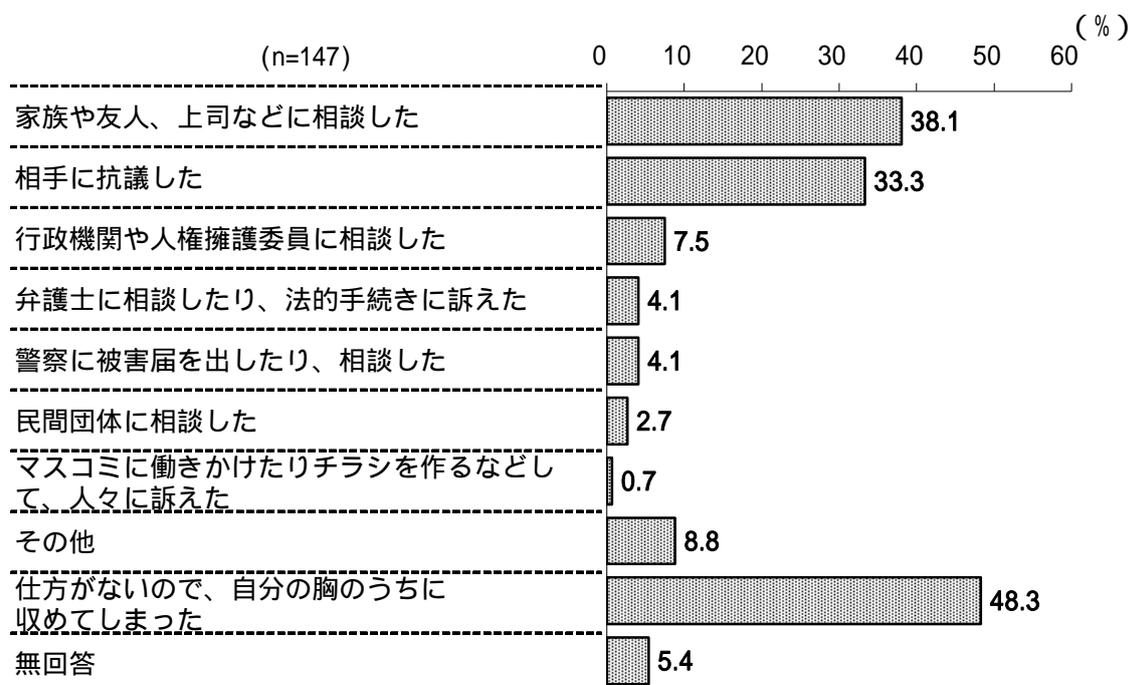
< 図表 19 - 1 - 2 > 差別や人権侵害を受けた内容 / 地域別、性・年代別 (上位6項目)



## ( 1 - 2 ) 差別や人権侵害を受けたときの対応

(問19で「1 たびたび感じる」または「2 たまに感じることもある」とお答えの方に)  
問19-2 あなたは、そのようなとき、どのような対応をしましたか。(はいくつでも)

<図表 19 - 2 - 1 > 差別や人権侵害を受けたときの対応



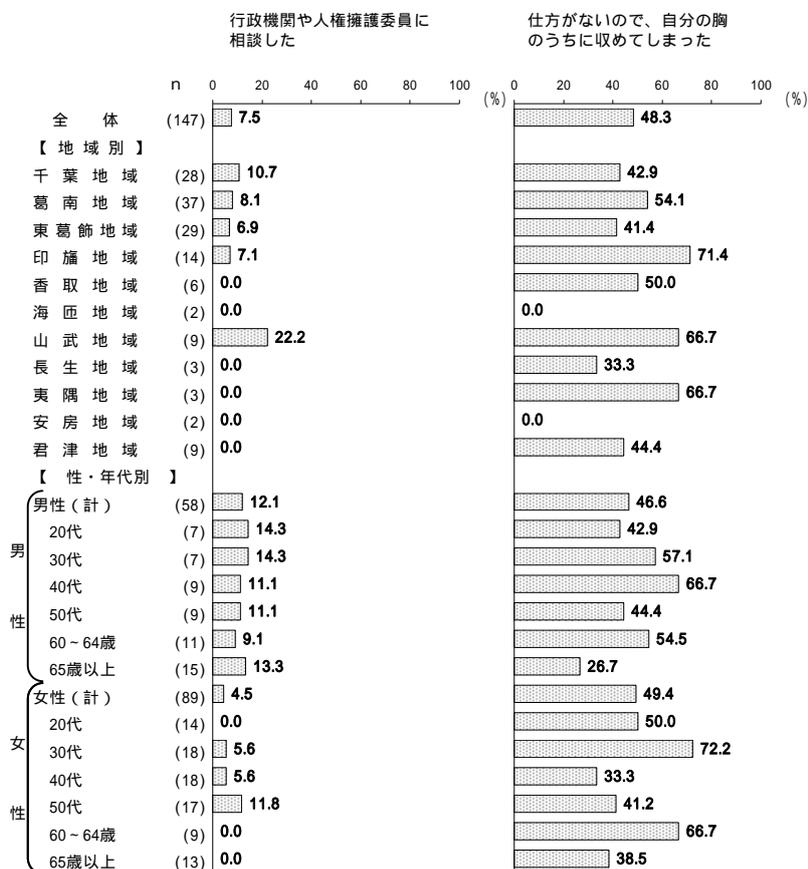
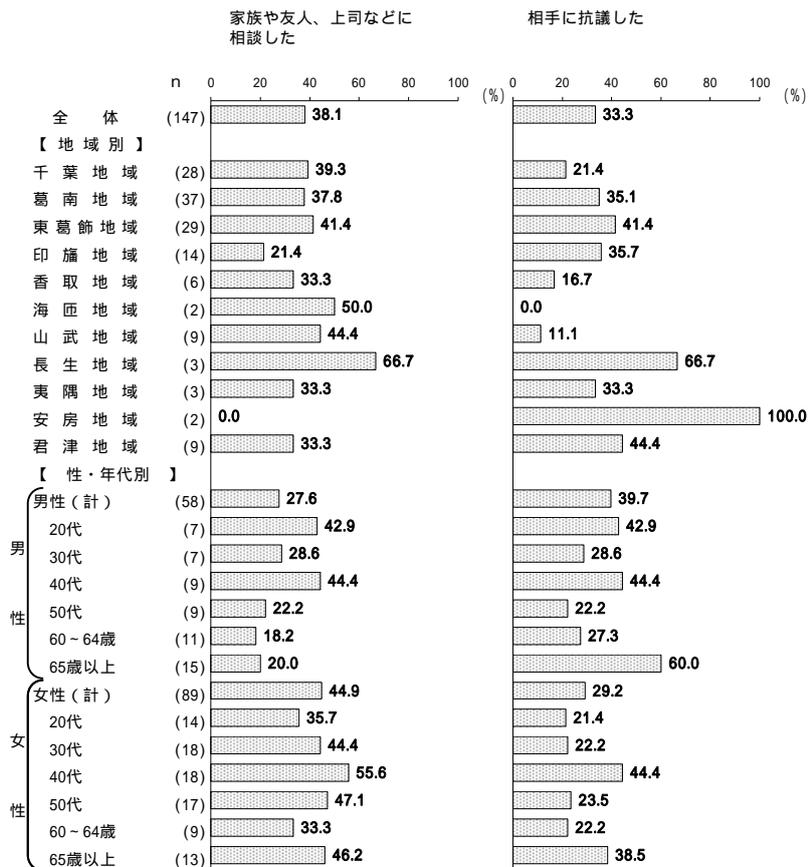
差別や人権侵害を受けた内容について答えた人(147人)に差別や人権侵害を受けたときの対応を聞いたところ、「家族や友人、上司などに相談した」(38.1%)が約4割となっており、次いで「相手に抗議した」(33.3%)となっている。一方で、「仕方がないので、自分の胸のうちに収めてしまった」(48.3%)が約5割となっている。(図表19-2-1)

### 【性・年代別】

性・年代別にみると、「家族や友人、上司などに相談した」は男性(27.6%)が少ない。

(図表19-2-2)

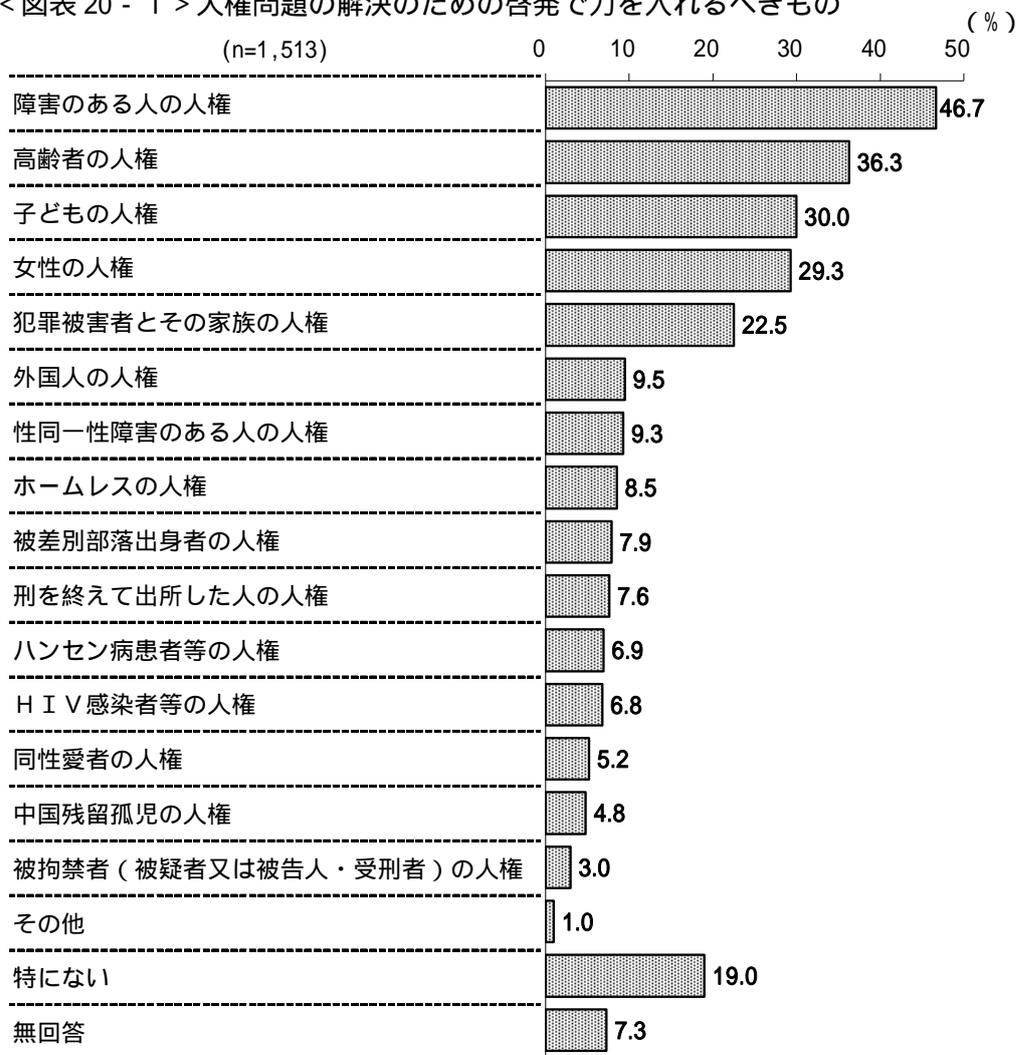
<図表 19 - 2 - 2 > 差別や人権侵害を受けたときの対応 / 地域別、性・年代別 (上位 4 項目)



## (2) 人権問題の解決のための啓発で力を入れるべきもの

問20 千葉県ではこれまで、さまざまな人権問題について、その解決のための啓発に取り組んでいます。あなたは、今後、どの問題について今まで以上に啓発すべきと思いますか。  
(はいくつでも)

<図表 20 - 1> 人権問題の解決のための啓発で力を入れるべきもの



人権問題の解決のための啓発で力を入れるべきものを聞いたところ、「障害のある人の人権」(46.7%)が4割台半ばとなっており、次いで「高齢者の人権」(36.3%)、「子どもの人権」(30.0%)、「女性の人権」(29.3%)となっている。(図表20 - 1)

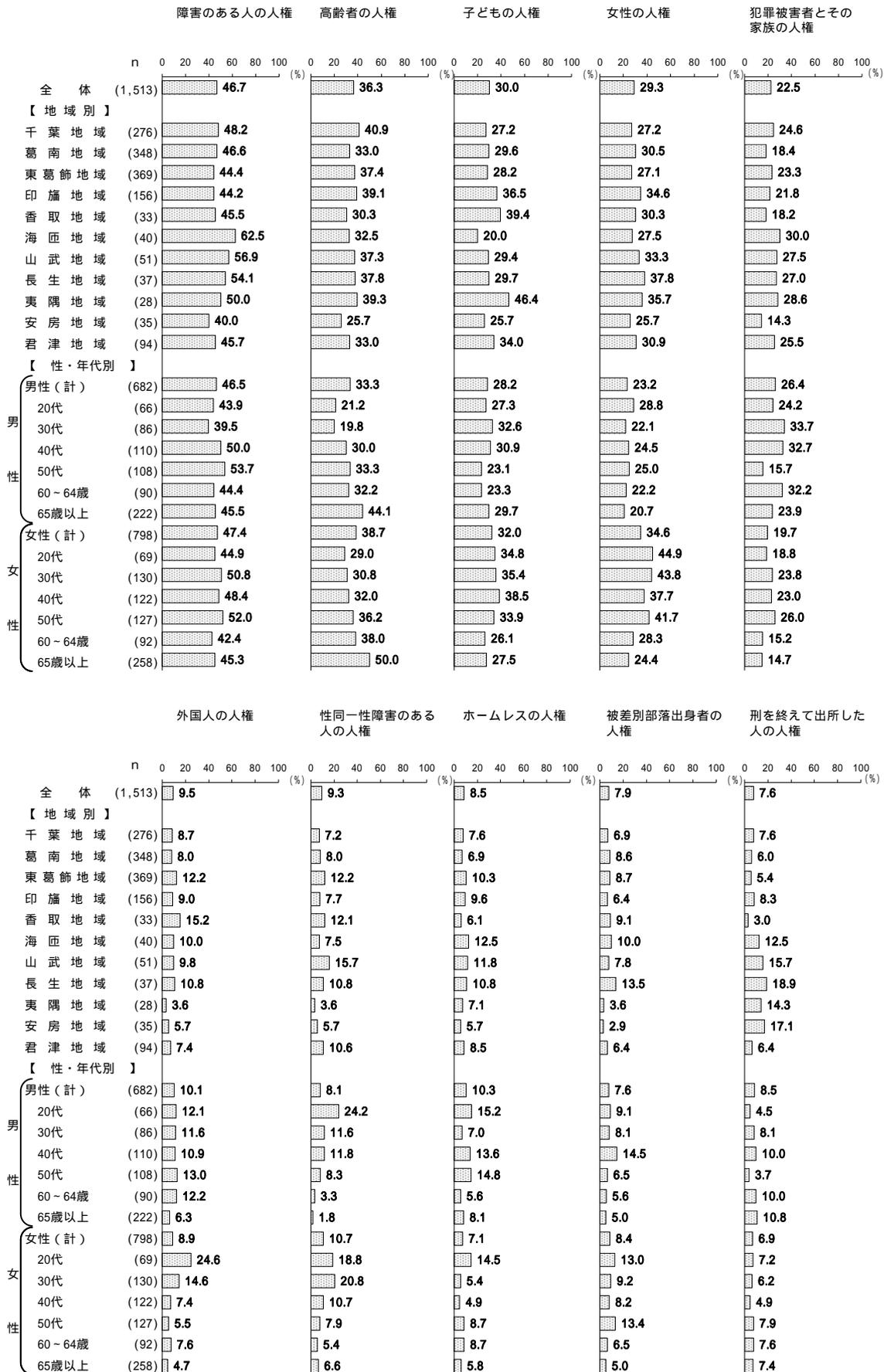
### 【地域別】

地域別にみても、「障害のある人の人権」は“海匠地域”(62.5%)が6割を超えて他の地域に比べ多くなっている。(図表20 - 2)

### 【性・年代別】

性・年代別でみても、「障害のある人の人権」で男女50代(男性53.7%、女性52.0%)が、共に5割を超えて他の年代に比べ多くなっている。(図表20 - 2)

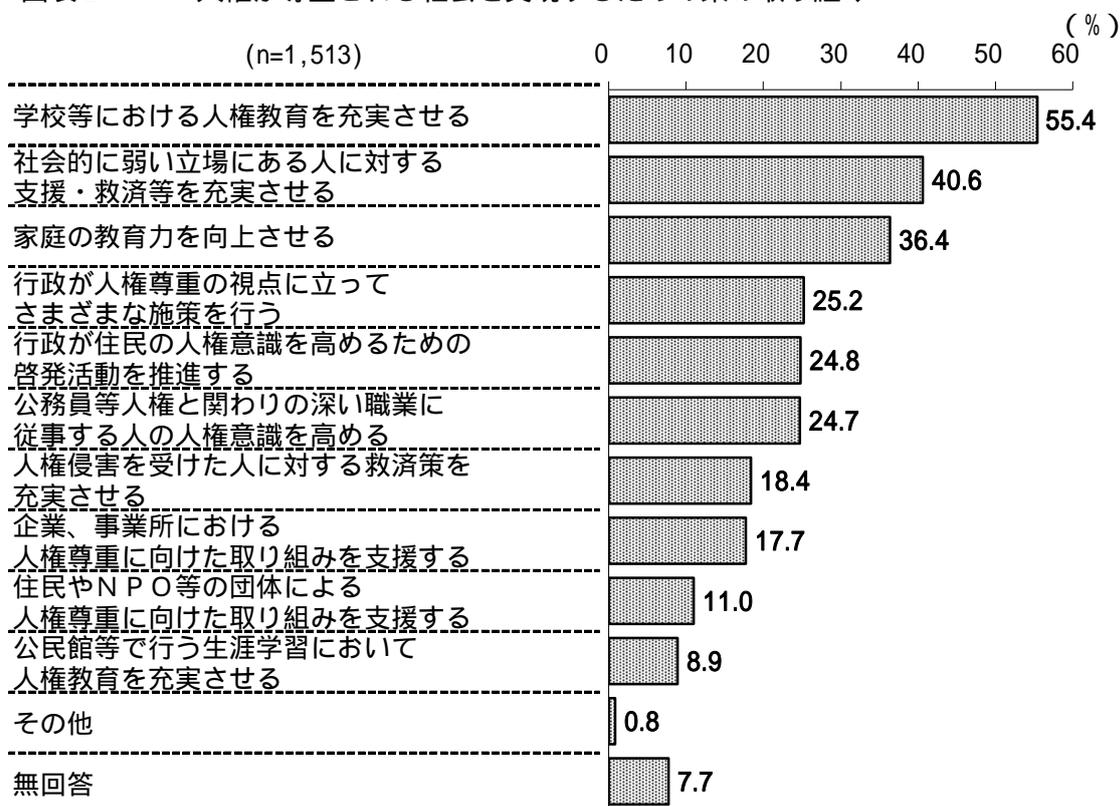
<図表 20 - 2 > 人権問題の解決のための啓発で力を入れるべきもの / 地域別、性・年代別 (上位 10 項目)



### (3) 人権が尊重される社会を実現するための県の取り組み

問21 あなたは、人権が尊重される社会を実現するため、今後、千葉県においてどのような取り組みが必要だと思いますか。( はいいくつでも )

<図表 21 - 1> 人権が尊重される社会を実現するための県の取り組み



人権が尊重される社会を実現するための県が取り組むべきことを聞いたところ、「学校等における人権教育を充実させる」(55.4%)が5割台半ばとなっており、次いで「社会的に弱い立場にある人に対する支援・救済等を充実させる」(40.6%)、「家庭の教育力を向上させる」(36.4%)となっている。(図表21 - 1)

#### 【地域別】6

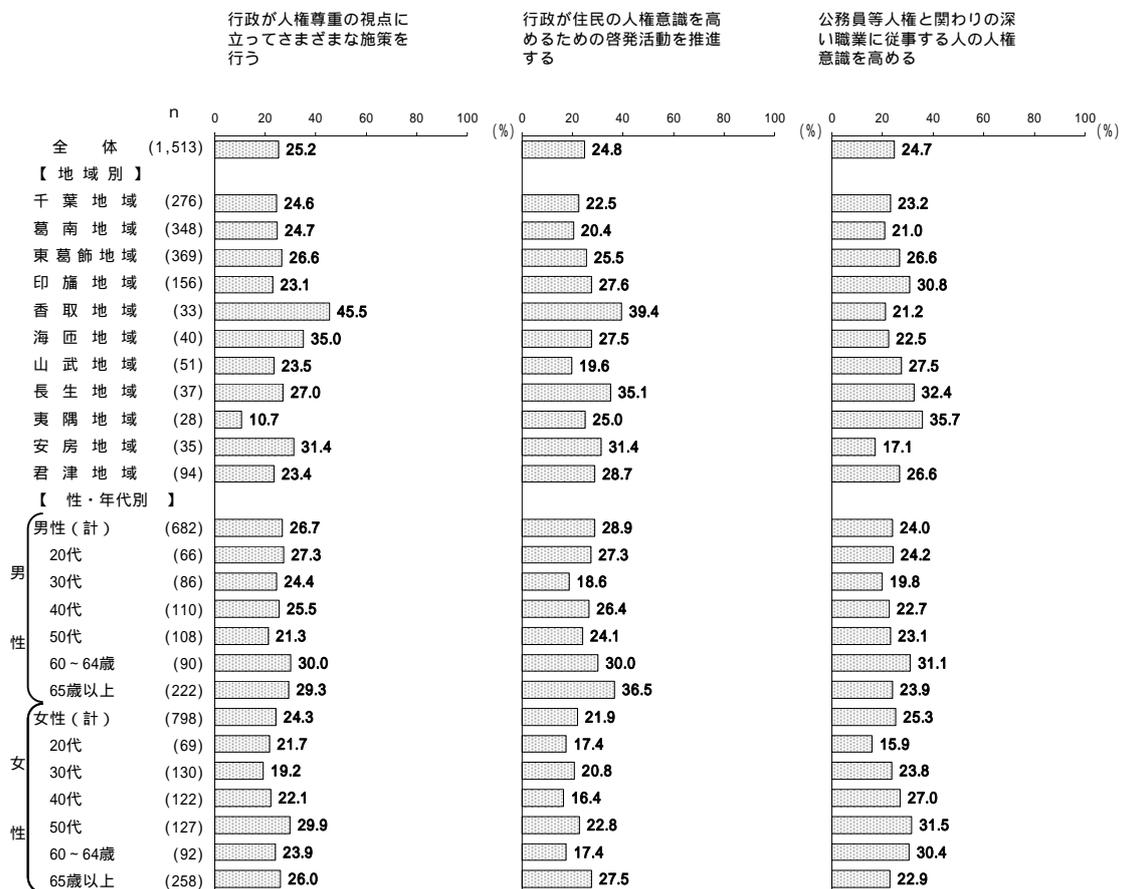
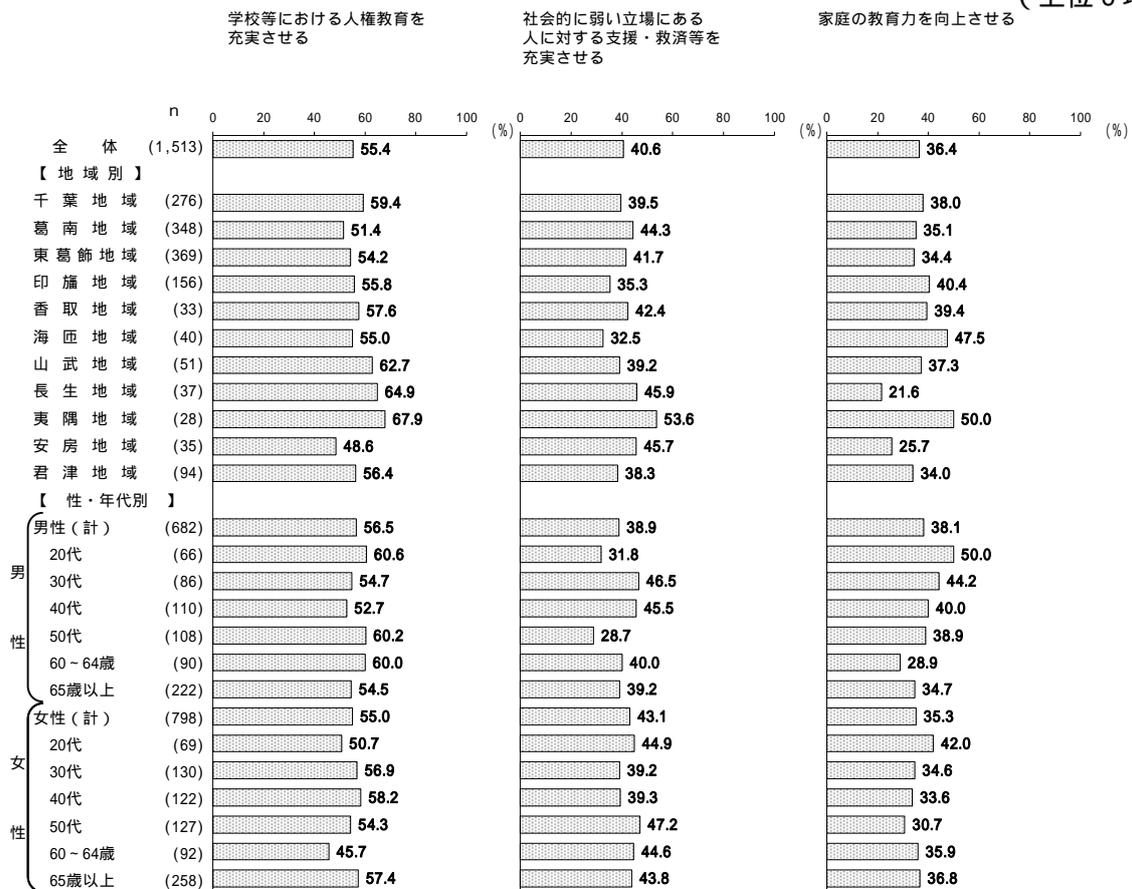
地域別に見てみると、「学校等における人権教育を充実させる」は“夷隅地域”(67.9%)が約7割と他の地域に比べ多くなっている。(図表21 - 2)

#### 【性・年代別】

性・年代別に見てみると、「学校等における人権教育を充実させる」は男性20代(60.6%)、50代(60.2%)、60~64歳(60.0%)が6割、女性40代(58.2%)と65歳以上(57.4%)が約6割と他の年代に比べ多くなっている。(図表21 - 2)

<図表 21 - 2> 人権が尊重される社会を実現するための県の取り組み / 地域別、性・年代

(上位 6 項目)



このほかに、「人権問題について」やここまでの質問（問19～問21）について、ご意見やご提案があればご自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、96人から回答が寄せられた。一部抜粋してご意見を記載するものとする。

「人権問題について」の自由回答（抜粋）

人権保護のバックグラウンドとして、基礎となる人格形成を育むことが重要ではないか。

（男性・60～64歳・北総地域）

社会的に弱い立場にある人に対する支援・救済等を充実させるだけでなく、自立をしてもらうことも考えるべき。（男性・50代・夷隅地域）

障害者に対する差別、人権を守るべき啓発活動を今後も進めるべきです。特に知的障害者に対する差別をなくすように。（男性・65歳以上・東葛飾地域）

人権、そのことを深く考えたことが無かったのですが、書面で見ると確かに思う。今まで辛い思いをしなかったことに感謝。これからは広い目で世間を見て、人権を考えようと思います。

（女性・65歳以上・東葛飾地域）

人権の問題は弱者に対して行われるものであることから、家庭及び学校において小さい頃からしつけ、教育すべきである。（男性・60～64歳・千葉地域）

人権問題は学校の道德の時間に、小さい頃から子供達に教える必要があると思います。その為の教師の道德に対する質の向上、それに見合った教材の質の向上が求められると思います。

（女性・30代・東葛飾地域）

いじめの問題を深く掘り下げてほしい。（女性・65歳以上・東葛飾地域）

いじめを受けた経験がある芸能人を学校に招き、心の傷と、周りがどう対応すべきか、逃げる勇気などを話してもらおう。特に子供達への教育が重要だと思う。（男性・30代・千葉地域）

10代、20代の暴力に対する意識が低すぎる。学校や家庭での教育が全く理解されていないのでは。（男性・30代・葛南地域）

人権侵害は、その本人が「侵害された」と意識した時に発生する。故に、その本人に十分な自信と強さがあればたとえ侵害されたと言われる行為があっても揺るがない。やはり家庭における両親の対応が一番大切だと思う。（男性・30代・千葉地域）